

認知症対応型共同生活介護に関わる 介護支援専門員のあり方とは

参加対象者：認知症対応型共同生活介護に勤務する介護支援専門員
また、管理者や、関心のある方

定員 (ID 総数)：200 名 (先着順)

参加費：会 員 5,000 円(4,546 円+消費税 454 円)

非会員 15,000 円(13,637 円+消費税 1,363 円)

「認知症対応型共同生活介護に関わる介護支援専門員のための手引き研修」の続編となります。
今回は、介護報酬改定前に改めて介護支援専門員（計画作成担当者）の役割などを振り返る研修を行います。
認知症対応型共同生活介護に関わる二つの事業所の方をお呼びして実践報告の後、グループワークを行います。
この機会に、奮ってご参加ください。

●日時 令和6年2月24日（土）13:30～16:00

時間	研修内容
13:00～13:30	オンライン受付
13:30～13:35	開会挨拶
13:35～14:20	講義 「これからのグループホーム介護支援専門員のあり方とは」 講師：能本守康（日本介護支援専門員協会 常任理事）
14:20～14:30	休憩
14:30～15:55	事例①医療連携・看取り 高橋恵子氏（グループホームせせらぎ 熊本県） 事例②地域連携 川口英子氏（ヒューマンヘリテージ安源寺 長野県） 事例発表後、グループワーク 総評
15:55～16:00	閉会挨拶

※プログラムは、予告なく変更することがあります。

【申込期間 令和6年1月19日（金）正午～2月14日（水）正午】 ※定員になり次第申込受付終了

・日本介護支援専門員協会ホームページよりお申し込みをお願いします。

お問合せ

一般社団法人日本介護支援専門員協会 事務局
☎ 03-3518-0777 ☎ 03-3518-0778 ✉ jigyouka@jcma.or.jp

